

愛知の自然観察・施設見学おすすめガイド 2011

今回の愛知大会では研修講座(現地研修)を4コースに絞り込みましたが、愛知県にはこれらのコースの他に、見るべき自然観察のポイントや見学施設がたくさんあります。愛知県の生物教員が選んだおすすめポイントを紹介しします。(主観的な紹介文もありますので、その点はご了承下さい) A自然観察とB施設見学の2つに分けて、概ね名古屋市内、尾張地区、知多地区、西三河地区、東三河地区(渥美半島を含む)の順に並べてあります。今回の大会のお帰りに立ち寄りたり、次回に愛知県に来られた折の参考になれば幸いです。

A. 自然観察

入場料は大人料金、開館時間は夏季のものを掲載してあります。

名称	所在地とアクセス	概要とおすすめポイント	入場料・開館時間	問い合わせ先
1 藤前干潟	名古屋市港区野跡 JR野跡駅下車、徒歩 10 分	ラムサール条約登録地に登録された、貴重な自然が残された干潟。多くの鳥が飛来する、探鳥地の1つでもある。名古屋という大都市に近い場所にありながら、市民運動などにより埋め立てを免れた貴重な干潟。	-	藤前干潟を守る会 (藤前活動センター内) TEL:080-5157-2002
2 猪高緑地	名古屋市名東区猪高町 地下鉄本郷駅から市バス猪高緑地下車	現在も谷地を利用しての棚田、ため池など昔の里山を思わせる風景が保全され、多くの野鳥・昆虫類・草花など豊かな自然が観察できる。ここ数年のカシノナガキクイムシによるナラ枯れの惨状も見る事ができる。	-	猪高緑地自然観察会 (堀田) TEL:090-1279-5292
3 大森八竜湿地	名古屋市守山区環境事業所北	東海丘陵要素植物群が保全されており、年2回の自然観察会が行われている。	-	名古屋市守山土木事務所 〒463-0009 守山区緑ヶ丘828 TEL:052-793-8531
4 島田東部湿地	名古屋市天白区島田緑地内	東海丘陵要素動植物群が保全されており、年2回の観察会が行われている。	4月～10月の土日祝日 10:00～16:00	名古屋市天白土木事務所 〒468-0054 名古屋市天白区榑町714番地 TEL:052-803-6644
5 海上の森	愛知県瀬戸市吉野町 リニモまたは愛知環状鉄道「八草」駅から徒歩 45 分	愛知万博では“里山”のシンボルとして取り上げられた場所。森林と農地、水辺等があり、様々な野生生物が生息し、生育する多様な自然環境が存在。学習の拠点となる、あいち海上の森センターがある。	-	あいち海上の森センター(ムーアカデミー) TEL:0561-86-0606
6 愛・地球博記念公園(モリコロパーク)	愛知県長久手町大字熊張リニモ「愛・地球博記念公園駅」下車	2005年の愛知万博会場跡地を利用した公園。従来からの自然も残されており、周伊勢湾要素植物のフモトミズナラも見ることができる。園内のもりの学舎を中心に、インタープリターによる自然体験が行われている。	開館時間:9:00～19:00 もりの学舎は～17:00 月曜日休館	もりの学舎 TEL:0561-61-2315
7 於大公園	愛知県知多郡東浦町大字緒川 JR 緒川駅下車、徒歩 15 分	この地方では見られなくなった、地元のオニバスを保護しているオニバス池がある。この池では絶滅危惧種のトリゲモも繁殖しており、貴重な水生植物を観察することができる。	-	於大公園 このはな館 TEL:0562-84-6166
8 壱町田湿地	愛知県知多郡武豊町字山ノ神 名鉄武豊駅からタクシーで 10 分	希少な湿性植物が、地域の活動により移植、保護されている湿原。毎年夏の一般公開時には、シロバナナガバノイシモチソウ、ヒメミカキグサ、伊勢湾周辺特産のシラタマホシクサなどを観察することができる。	-	武豊町歴史民俗資料館 TEL:0569-73-4100
9 りんくう埋立地	愛知県常滑市りんくう町 名鉄常滑りんくう駅周辺	セントレア開港に際してつくられた埋立地に、アマ、タイム、ハルシャギクなど数種類の帰化植物がお花畑をつくっている。最近では県内初記録となる特定外来種のナルトサワギクも確認された。	-	「まるは食堂りんくう店」でお食事される場合は TEL:0569-38-8108
10 奥田海岸	愛知県知多郡美浜町奥田 名鉄知多奥田駅から徒歩 15 分	伊勢湾に面した遠浅の砂浜で、干潟に生息するカニ、魚、貝類、チタスナモグリなどを容易に観察することが出来る。地元の指導員による自然観察会が夏に行われている。	-	知多自然観察会(降幡) TEL:0569-43-8060
11 鶺鴒の山鶺鴒繁殖地	愛知県知多郡美浜町上野間 名鉄上野間駅から徒歩 20 分	国の天然記念物。広い松林に1万羽以上ものカワウが生息する繁殖地。周辺の木々は糞で白く枯死し、独特の景観を見せる。近くのカワウの池には多くの水鳥が飛来し、この春は迷鳥メジロガモの飛来が話題になった。	-	問い合わせ先は特にありませんが、「ジョイフルファーム鶺鴒の池」ご利用は TEL:0569-87-6080
12 富具崎海岸	愛知県知多郡美浜町野間富具崎 名鉄野間駅から南へ2km	富具崎漁港前の磯。干潮時には潮だまりで磯の生物観察が容易にできる。近くの堤防では魚釣りが楽しめ、駐車場とトイレもあるので、不安無く磯遊びが楽しめる。	-	「ホテル小野浦」で入浴される場合は TEL:0569-87-0368

名称	所在地とアクセス	概要とおすすめポイント	入場料・開館時間	問い合わせ先
13 時志観音	愛知県知多郡美浜町時志 名鉄河和口駅から徒歩 20 分	知多半島内では有名なヒメボタルの生息地。毎年 5 月 20 日前後に、独特の強い明滅を観察できる。同時期には、ここを含めた数か所で、知多自然観察会によるヒメボタルの観察会が行われている。	-	知多自然観察会 (降幡) TEL:0569-43-8060
14 長谷海岸	愛知県知多郡南知多町大井 名鉄河和駅から知多乗合バス で 師崎中学前下車北東へ 200m	師崎中学校前の砂浜。アマモが生い茂り、タツノオトシゴ、ヒメイカ、アミメハギといった藻場の生き物が豊富。名古屋大学がヒメイカの採集場として活用している。数は少ないがウミホタルも観察できる。	-	自然観察の際は 片名漁協に許可申請 TEL:0569-63-0077
15 荒磯松(ありそまつ)海岸	愛知県知多郡南知多町豊浜 名鉄河和線河和駅から「海っ 子バス豊浜線 師崎港行き」 「荒磯」下車	まるは食堂前の海岸は、知多半島の先端部に位置し、生物相も豊富で磯採集に適した場所。愛知県高等学校文化連盟自然科学専門部の磯観察会が毎年夏休みに実施されている。	-	「まるは食堂」で食事さ れる場合は TEL:0569-65-1315
16 日間賀島	愛知県知多郡南知多町日間 賀島 河和港か師崎港から高速船で 20~25 分	三河湾に浮かぶ島で、タコとフグが有名。この近くで採れたトラフグが下関まで運ばれることも多い。夏休み中はサンセットビーチの生簀に水族館等からイルカが招かれ、ドルフィンタッチなどの体験が行われている。	-	日間賀島観光協会 TEL:0569-68-2388
17 飯盛山	愛知県豊田市足助町飯盛山 名鉄猿投駅から、さなげ足助 バス百年草行きで 34 分、香嵐 渓下車	香嵐渓中心にあり、県内最大のカタクリの群生地。春にはカタクリ以外にもヤマドリソウ、ハナイカダ、ニリンソウなどの希少な山野草を見ることが出来る。	-	足助観光協会 TEL:0565-62-1272
18 豊田市自然観察の森	豊田市東山町4丁目 1206-1 名鉄豊田線豊田市駅から直通 バス「とよたおいでんバス」約 20 分	山、田んぼ、竹藪、ため池など昔の里山が保存されている。定期的に自然観察会が開かれる。歩道も整備されているので気軽に散策できる。ネイチャーセンターもリニューアルされた。	入場料:無料 開館時間:9:00~17:30 定休日:月曜	豊田市自然観察の森 0565-88-1310
19 児ノ口公園	愛知県豊田市久保町 名鉄豊田市駅から徒歩 11 分	ビオトープのモデル的な公園。かつては野球場等のあった人工的な公園を、自然を活かす改修を行った結果、自然の姿が取り戻された。豊田の市内にありながら豊かな自然を感じることができる場所となっている。	-	児ノ口公園管理協会・ 愛護会(成瀬) TEL:090-4155-5835
20 四谷千枚田	愛知県新城市四谷 JR本長篠駅から豊橋鉄道バス で滝上下車、徒歩 30 分	日本の重要な生態系の1つである水田生態系。その中でも棚田は、より過酷な自然条件の中に人の手によって築かれ、守られているものである。この千枚田は愛知県では他に類を見ない規模であり、とても美しい。	-	鞍掛山麓千枚田保存 会(小山) TEL:0536-35-0747
21 段戸裏谷原生林(きららの森)	愛知県北設楽郡設楽町田峯 段戸 JR 本長篠駅前から豊橋鉄道 バス田口行きで 40 分、終点下 車、タクシーで 30 分	県内最大の規模をもつ太平洋型のブナ林。大正初期から保護され、自然林として学術的評価が高い。樹齢 200 年を超えるブナ、ミズナラなど落葉広葉樹とモミ、ツガなどの常緑針葉樹を交えた巨木の森が見どころ。	-	設楽町観光協会 TEL:0536-62-1000
22 葦毛(いもう)湿原	田原市・豊橋市岩崎町 JR 豊橋駅発豊鉄バス「飯村・ 岩崎行き」で 22 分、「岩崎」下 車、徒歩 15 分	弓張山地に三方を囲まれた標高 70m 前後の緩やかな傾斜地に広がる湧水湿地。湿原の面積は約 3.2ha で、湧水湿地としては国内最大級の広さを誇り、別名「東海のミニ尾瀬」とも云われる。高山性植物のミカワバイケイソウをはじめ、湿性植物など約 250 種が自生し四季折々の花園をつくり出している。	-	豊橋市環境保全課 TEL:(0532)51-2390
23 表浜海岸	田原市・豊橋市 豊橋駅からタクシーで 40 分	表浜海岸は遠州灘に面して東は浜名湖今切口から西は伊良湖岬に至る約 51km 続く白い砂浜海岸。全国でも有数のアカウミガメの産卵地で、6 月から 7 月にかけて産卵のために上陸。近年は環境汚染のためか、上陸数の減少が懸念されている。	-	NPO 法人 表浜ネット ワーク事務局 TEL/FAX: 0532-21-1192
24 汐川干潟	田原市・豊橋市 豊橋鉄道渥美線、三河田原駅 下車徒歩 5 分	愛知県の南東部、渥美半島の付け根にある中部地方では最も広い干潟。小河川が何本も流れ込み、カニ、ゴカイが豊富なことから春と夏はシギやチドリ、冬にはカモ、ハマシギなどの野鳥が飛来する屈指の渡り鳥の渡来地。年間を通して 200 種類をこえる野鳥が記録される。	-	汐川干潟を守る会 TEL:05312-2-3040
25 恋路が浜	愛知県田原市伊良湖町 豊橋駅から三河田原駅約 40 分三河田原駅から伊良湖岬バ ス停 約 50 分	渥美半島先端にあり、島崎藤村の「椰子の実」の舞台。外洋の影響を受け、ヤシの実ばかりでなく、ギンカクラゲ、ルリガイ、モモタマナ、モダマといった南方系の生物の漂着が見られる。	-	田原市観光協会 TEL:0531-23-3516

B. 施設見学

入場料は大人料金、開館時間は夏季のものを掲載してあります。

	名称	所在地とアクセス	概要とおすすめポイント	入場料・開館時間	問い合わせ先
1	名古屋港水族館	名古屋市港区港町 地下鉄名古屋港下車すぐ	南極や深海に住む珍しい生物の展示から、ウミガメの産卵床、イワシのトルネードのような身近な生物の生態展示、イルカやアシカのショーまで、専門家から家族連れまで幅広い層を対象に展示がされている。	入館料:2000円 開館時間:9:30~17:30 夏休み期間中は20:00まで延長 休館日:月曜日	財団法人名古屋みなと振興財団名古屋港水族館 TEL:052-654-7080
2	東山動植物園	名古屋市千種区東山 地下鉄東山線「東山公園」駅下車 植物園は星ヶ丘駅が便利	希少なペルシャヒョウやドルシープと、現存するものでは日本最古で、「東洋一の水晶宮」と称される大温室は必見。8月の土日は夜8:30までのナイトゾーンを開催して、夜の動物の姿を公開している。	入園料:500円 開園時間: 9:00~16:45 休園日:月曜日	名古屋市東山総合公園 TEL:052-782-2111
3	名古屋大学博物館	名古屋大学東山キャンパス 名古屋市千種区不老町 地下鉄環状線「名古屋大学」下車 名城大学から約30分	8月31日まで、特別展「深海の生物と古生物 - 知多の化石から生きているウミユリまで」が開催されています。生きたウミユリも展示されています。常設展示では、木曾馬「第三春山号」の骨格標本などもあります。	入場料:無料 開館時間: 10:00~16:00 休館日:日曜・月曜	名古屋大学博物館事務室 TEL:052-789-5767
4	名古屋市科学館	名古屋市中区栄二丁目17-1 地下鉄伏見駅(東山線・鶴舞線)下車、5番出口から南へ徒歩5分	世界最大級のプラネタリウムの完成により、本年3月にリニューアルオープン。大人気で開館時にその日のプラネタリウム全回のチケットがすべて売り切れる状態がずっと続いており、プラネタリウムを見るには覚悟が必要。生命館の展示もなかなか見ごたえがある。黄河大恐竜展が開催されている。	入館料:展示室のみ400円、展示室とプラネタリウム800円 開館時間: 9:30~17:00 休館日:月曜、第3金曜	名古屋市科学館 TEL:052-201-4486
5	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館	名古屋市西区則武新町4丁目1番35号 名鉄名古屋本線栄生駅から徒歩3分又は地下鉄東山線亀島駅から徒歩10分	トヨタグループ発祥地に残されていた赤レンガ造りの工場を保存・活用し「モノづくり」と「研究と創造」の大切さ、素晴らしさを伝える博物館。「繊維機械」と「自動車」を例に、技術の変遷を本物の機械や蒸気機関を動態展示、実演により紹介。	入場料:500円 開館時間: 9:30~11:00 休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館 TEL 052-551-6115 FAX 052-551-6199
6	日本モンキーセンター	愛知県犬山市大字犬山官林 名鉄犬山駅下車、犬山駅東口よりバス5分	世界屈指のサル類動物園。サル類の飼育展示種数は約70種900頭と世界最多。学芸員や研究員による博物館活動が充実しており、学芸員によるガイドやイベント、毎年開催されるモンキーカレッジもおすすめ。	入場料:1600円 開園時間:8月末まで9:30~18:00(年中無休)	日本モンキーセンター TEL:0568-61-2327
7	犬山里山学センター	〒484 0094愛知県犬山市 大字塔野地字大畔364 2 国道41号線 塔野地インターから5分	展示、体験を通して里山に触れ、人と自然の関係を見直す場。森が里山にとってどれだけ大切か、里山が人々にとってどれだけ大切な存在であるかを考え、学び、知り、文化、伝統が未来の社会に対して活かして行ける「価値」を発見できる場。	無料 開館時間: 9:00~17:00 休館日 毎週月曜日(祝日にあたる場合はその翌日)	犬山里山学センター TEL & FAX 0568-65-2121 E-mail satoyama-gaku@etude.ocn.ne.jp
8	養蜂博物館	瀬戸市上品野町1665 みつばち平 車:県道363号にあるJR上品野バス停から南側の小道に入る。山道を看板に従って登る。	世界から集めたミツバチや養蜂に関する物品が展示されている。予約すればミツバチ見学・採蜜体験ができる。多人数の受け入れはしないが丁寧な対応でミツバチの説明をもらえる。ハチミツの試食もできる。	入館料:無料 見学・体験は500円 開館日時:4月下旬~8月の土日(問い合わせた方がよい) 10:00~16:00(受付15:00まで)	養蜂博物館 TEL:0561-41-3833 養蜂研究所 TEL:052-792-1183
9	INAXライブミュージアム	愛知県常滑市奥栄町 名鉄線「常滑駅」または中部国際空港より知多バス「知多半田駅」行き「INAXライブミュージアム前」下車	土とやきものの魅力に関する、体験・体感型博物館。特に土どろんこ館の百土箱の部屋には、全国各地から集められた土や、土と生物との関わりも見ることができる。光るどろんこごぶりの体験も大人気です。	入場料:600円 開館時間: 10:00~17:00 休館日:第3水曜日	INAXライブミュージアム TEL:0569-34-8282
10	博物館「酢の里」	愛知県半田市中村町 名鉄河和線「知多半田」駅下車、徒歩13分 JR武豊線「半田」駅下車、徒歩3分	日本唯一の酢の総合博物館。酢づくりが行われている醗酵室では、酢酸菌が発酵液表面で蜘蛛の巣状に増殖している様子を見ることができます。また、売店ではめずらしい酒粕で作った酢を購入することができます。	入場料:無料 開館時間:9:00~17:00(土・日・祝日は16:30まで) 休館日:第3日曜日	博物館「酢の里」 TEL:0569-24-5111 自由見学は不可(案内制) 予約は先着順
11	国盛 酒の文化館	愛知県半田市東本町 JR半田駅から徒歩5分	灘から江戸への物流コスト低減のために発達した知多酒。知多の日本酒は片白と言われ、精白度が低く、味が濃いのが特徴。先人から受け継がれた、微生物と人との関わりを酒造を通して知り、体感することができる。	入館料:無料(電話予約必要) 受付・開館時間: 10:00~16:00 休館日:第3木曜日	国盛 酒の文化館 TEL:0569-23-1499

	名称	所在地とアクセス	概要とおすすめポイント	入場料・開館時間	問い合わせ先
12	南知多ビーチランド	愛知県知多郡美浜町奥田 名鉄知多奥田駅から徒歩 15分	奥田海岸に面した、ふれあい体験型水族館。イルカホールでは水中のイルカの姿を見て、声を聞くことが出来る。また、イルカ、アシカ、アザラシに触れたり、ペンギンに餌をあげたりと、生き物と触れ合う機会が充実。	入場料:1,600 円 開館時間: 9:30~17:00 休園日:毎週水曜	南知多ビーチランド TEL:0569-87-2000
13	豊田市美術館	豊田市小坂本町8丁目5-1 地下鉄鶴舞線豊田市行き終点 豊田市駅下車 徒歩15分	8月28日まで、フェルメールの「地理学者」が来ています。「地理学者」のモデルは単式顕微鏡を用いて細菌や精子の発見者として知られるレーヴェンフックであるとも言われています。	入場料:1400 円(フェルメール展) 開館時間: 10:00~17:00 休館日:月曜	豊田市美術館 TEL:0565-34-6610
14	生命(いのち)の海科学館	蒲郡市港町17-17 JR東海道本線蒲郡駅下車、南口から徒歩3分	海の歴史を語りかけてくれる隕石や化石などの展示や、コンピュータグラフィックスによる46億年の「地球・海・生命」誕生の歴史をバーチャルで体験できる。展示室では多くの標本に直接触れることができ、さまざまなマルチメディアを通じて、地球・生命の歴史を体感することもできる。	入館料:700 円 開館時間: 9:00~17:00 休館日:毎月(8月を除く)第2火曜日	生命の海科学館 TEL:0533-66-1717 FAX:0533-66-1817
15	蒲郡市竹島水族館	愛知県蒲郡市竹島町 JRまたは、名鉄蒲郡駅より徒歩15分	三河湾の生き物を中心に、常時およそ450種類、4500匹の生き物を展示公開。展示生物は日々少しずつ入れ替わるので、何度訪れても新しい生物を見られる。大きなタカアシガニの展示が特に目を引く。	入場料:500 円 開館時間: 9:00~17:00 休館日:火曜日	竹島水族館 TEL:0533-68-2059
16	碧南海浜水族館	愛知県碧南市浜町 名鉄碧南駅下車、徒歩15分	小さいが内容が濃くまとまった、見応えのある水族館。海の生物の共生関係など、見せ方にも工夫が見られる。また、ウシモツゴ等の希少淡水魚の飼育、展示が充実している。	入館料:520 円 開館時間:9:00~17:00 夏休みは18:00まで延長 休館日:毎週月曜	碧南海浜水族館 TEL:0566-48-3761
17	スターフォレスト御園	愛知県北設楽郡東栄町御園 JR飯田線「東栄駅」より、東栄町営バス「御園天文台前」下車	標高650mの高地にあり、全国屈指の夜空が望める絶好のスターウォッチングポイント。天体観測など広く自然観察がおこなえる公共の宿泊施設で、愛知県高等学校文化連盟自然科学部でも毎年秋に利用している。	開館時間: 9:00~17:00 休館日:水曜 プラネタリウム・天体観望会は310円	東栄町森林体験交流センター「スターフォレスト御園」 TEL:0536-76-0687
18	鳳来寺山自然科学博物館	新城市門谷字森脇6 JR飯田線本長篠駅下車。豊橋鉄道本長篠バスターミナルより田口方面または塩瀬行きのバスに乗り10分、鳳来寺バス停で下車後、徒歩で鳳来寺山表参道を約1km	鳳来寺山を中心に、その成り立ちとともに、そこに生息する動物などの実態をわかりやすく展示。仏法僧コーナーでは、いつでもコノハズクの鳴き声を聞くことができる。	入館料:210 円 開館時間: 9:00~16:30 休館日:毎週火曜日	鳳来寺山自然科学博物館 TEL:0536-35-1001 FAX:0536-35-5012
19	赤塚山公園 淡水魚水族館ぎよぎよランド	豊川市田町東堤上1-30 JR飯田線「豊川」駅より豊川北部線約20分、「ぎよぎよランド」下車	東三河唯一の淡水魚水族館。豊川市内を流れる「とよがわ」に住む魚や生物を中心に、自然に近い状態でわかりやすく展示。また、映像やパネルにより、人と自然の関わりについて楽しく理解できる。	入館無料 開館時間: 9:00~17:00 休館日:火曜日、国民の祝日の翌日	豊川市赤塚山公園 TEL:(0533)89-8891 FAX:(0533)89-8892
20	豊橋市自然史博物館	豊橋市大岩町字大穴1-238 JR二川駅で下車。JR二川駅南口より総合動植物公園東門まで徒歩約6分	生物の進化と自然のしくみをテーマに、約6,700万年前の恐竜アナトサウルスほか実物化石、ジオラマ等を展示している。展示は、地球・生物の歴史をたどる主展示と、地質・動植物に関する標本を多数展示している。	入場料:600 円 開館時間: 9:00~16:30 休館日:月曜日	豊橋市自然史博物館 TEL:0532-41-4747 FAX:0532-41-8020
21	やしの実博物館(伊良湖自然科学博物館)	愛知県田原市伊良湖町 豊橋駅から豊橋鉄道三河田原駅下車、豊橋鉄道バス伊良湖岬下車 伊良湖旅客ターミナル内	島崎藤村の「椰子の実」で知られる伊良湖岬で、インドネシア産を中心に約百種類のヤシの生態と利用を展示。また渥美の自然、東大寺瓦を産した古窯、高師小僧など、渥美半島の自然と文化に関する展示、解説。	入館料:無料 受付・開館時間: 10:00~16:00 (年中無休)	やしの実博物館 TEL:05313-5-6631